

制度の目的

- ①エリマネ活動の推進によるエリアの魅力向上や活性化
- ②エリマネ団体の持続的な活動の促進

＜参考＞ 現状課題

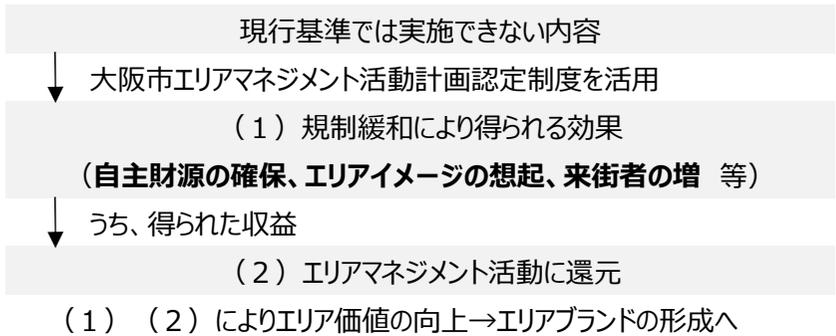
- ・（エリマネ団体）資金、人材面の不足により、活動内容が制限
- ・（法制度）融資制度やプラットフォーム補助などに偏っている など

制度の目標

**エリア価値の向上を通じたエリアブランドの形成**

既存の規制により実施できなかったことについて、エリアの魅力向上や活性化に資する取組として、規制緩和の内容も含んだ計画を団体で作成、関係所属等と調整のうえ、規制緩和を実施し、計画の目的達成を目指す。

制度活用による目標達成のイメージ



制度活用に係る要件

団体要件	まちづくりの推進が活動目的であること、まちづくり活動の実績があること、必要な組織体制及び人員体制並びに経済的基礎を有していること など
規制緩和メニュー	2026年度 公開空地：占有期間の緩和等 景観：広告物基準の緩和等
地域との協議	・規制緩和による直接影響を受ける範囲に対して、十分に説明の上、取組への理解を得ることに努めるとともに、取組内容を広く発信（各種媒体を通じた周知等） ・地域との協議状況等に関する文書の提出
計画認定に係る有識者会議	都市再生、地域ブランド、法律それぞれに関わる有識者で構成
計画認定基準	公益性、必要性、事業効果、実効性、継続性、妥当性（計画期間5年以内）

評価方法

計画評価項目	エリアマネジメント活動活性化
内容	エリア価値向上に資する具体的な成果や取組
具体例	取組実施数（稼働率）、 団体構成メンバー・関係（連携）団体の増加、 （収益還元先）エリマネ活動実績の発信数 等